

諮詢事項

時代の大きな変化に対応した新たな住宅政策の展開について

諮詢事由 <背景>

- ・ 住宅は生活の基盤であると同時に、都市を形づくる基本的な要素
- ・ 東京の持続的な発展のためにも、居住の場としての魅力を高めていくことが必要

《「2050東京戦略」に掲げる2050年代のビジョン》

戦略17 まちづくり・住まい

日本の成長を牽引し、人がいきいきと輝く 都市・東京

- 日々の暮らしの基盤である住まいの充実や、災害に強い安全・安心な市街地の形成により、**子育て世代をはじめ、あらゆる人が集まり豊かに暮らせるまちの実現**



《都市づくりのグランドデザイン》

東京の目指すべき都市の姿
を示す上位計画
⇒ 改定に着手



社会の変容

- ・少子高齢化
- ・気候変動
- ・DXの進展
- ・働き方の多様化 など

都民の住生活を 取り巻く 環境の変化等

- ・単身高齢者の増加
- ・大量の「空き家予備軍」の存在
- ・マンションの老朽化
- ・住宅価格の上昇
- ・外国人等に係る不動産トラブル
- ・住宅における空き駐車スペース など

将来ビジョンの実現に向け、**ストックや市場機能の活用、まちづくりとの連携などの視点を重視し、国や区市町村等との役割分担も踏まえ、今後の都の住宅政策の方向性を定めることが求められている**

視点	方向性の例示
<p>都民のライフスタイルに応じた住まいの選択を支える住宅市場の環境整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 様々な居住ニーズや地域特性等を踏まえ、以下のような施策に総合的に取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の活用や既存住宅流通の活性化 ・リノベーションによる住宅供給 ・子育てに配慮した住宅の供給 ・まちづくりと連携したアフオーダブル住宅の供給促進 ✓ 適切な住宅選択に資するよう、住宅価格等に関する情報を効果的に都民に提供
<p>都民の安全・安心な居住環境の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 都民の主要な居住形態であるマンションの管理適正化や再生円滑化、防災力強化 ✓ 都営住宅等公共住宅に加え民間賃貸住宅も活用した重層的な住宅セーフティネットの構築 ✓ 都営住宅の計画的な建替えやストック活用を通じて、地域のまちづくりやコミュニティ形成にも積極的に貢献 ✓ 外国人との秩序ある共生につながる施策の実施

こうした様々な課題に対応するには、国、区市町村、関連団体や民間事業者等との連携もますます重要



時代が激動するこの機をチャンスと捉え、
 2050年代を見据え、時代の大きな変化に対応した
 新たな住宅政策の展開について、ご意見を求める